

[第9回] 女性医師の生き方セミナー



男女が一緒に考える「働き方」

日時

令和4年3月26日 土
14:30-16:00

対象者

医師、研修医、医学生ほか
本テーマに興味をお持ちの方は、
どなたでもご参加いただけます

14:30～

開会あいさつ 森下 英理子 (金沢大学医薬保健研究域教授)
石川県女性医師支援センターコーディネーター
金沢大学附属病院メンター

14:35～

講演 (質疑応答含む)

「仕事も家庭も」を当たり前

講師: 村木 厚子先生 (元厚生労働事務次官・津田塾大学客員教授)

15:20～

座談会 (進行: 森下 英理子)

医療従事者のキャリア形成とWLB実現を図るために

村木 厚子先生 (元厚生労働事務次官・津田塾大学客員教授)

轟 千栄子氏 (石川県医師会理事)

越田 理恵氏 (金沢市福祉健康局担当局長 (医事担当) 兼保健所長)

金沢大学附属病院研修医・専門医総合教育センター 研修医 数名

15:55～

閉会あいさつ 蒲田 敏文 (金沢大学附属病院長)

[形式]

オンライン
セミナー

●主催

金沢大学附属病院女性医師メンター

金沢大学附属病院

金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー

石川県女性医師支援センター

Hokuriku Women Researchers' Network (HWRN)

参加方法

事前の参加申し込みをお願いします (令和4年3月18日 (金) まで)

下記 URL 又は QR コードからお申し込みください
<https://forms.gle/Gf9NoQPcj3p99Rkf8>

申し込みの際に記入されたメールアドレスに後日、Zoom 参加用の URL が届きますので、視聴ページにアクセスしてください



お問い合わせはこちらまで

金沢大学附属病院総務課 (担当: 西尾)

TEL: 076-265-2092 FAX: 076-234-4320

E-mail: seminar0326@gmail.com

男女が一緒に考える「働き方」

講演

「仕事も家庭も」を 当たり前

講師

村木 厚子先生

元厚生労働事務次官・津田塾大学客員教授



講演要旨

女性活躍が言われる中で、職場の「現実」はなかなか変わりません。しかし、少子高齢化の進む日本では「全員参加の社会」づくりは最重要課題であり、女性活躍は「女性のため」ではなく、「みんなのため」の施策なのです。

女性活躍や仕事と家庭の両立の意義を改めて考えるとともに、そのためにどう行動していくかについて、一緒に考えましょう。

●講師略歴

1955年高知県生まれ。土佐高校、高知大学卒業。78年労働省（現厚生労働省）入省。女性政策、障がい者政策などに携わる。2009年、郵便不正事件で有印公文書偽造等の罪に問われ、逮捕・起訴されるも、10年無罪が確定、復職。13年から15年まで厚生労働事務次官。

退官後は津田塾大学客員教授を務めるほか、伊藤忠商事（株）、住友化学（株）の社外取締役などを務める。

また、2021年6月より、内閣官房孤独・孤立担当室政策参与を務める。

●著書

「日本型組織の病を考える」（角川新書）、「あきらめない」（日経BP社）、「公務員という仕事」（ちくまプリマー新書）

